

# 基本方針 3

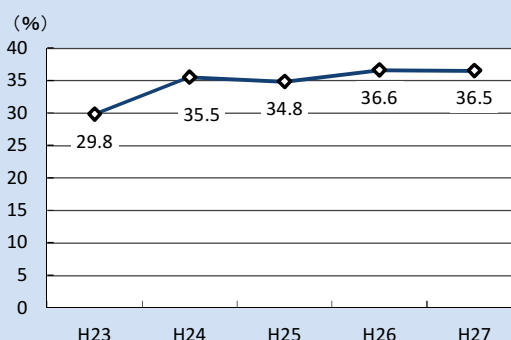
## 福祉の充実したまちづくり (健康・福祉)

### 分野7 住民の健康を守り、育みます

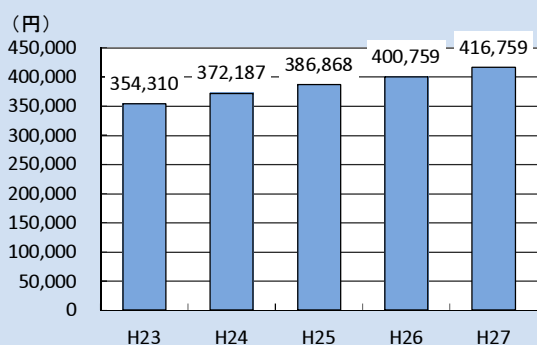
#### 現状と課題

- 各種健診・検診の受診率向上に取り組んでいますが、引き続き受診しやすい体制づくりや、生活習慣病の予防、健康教育の充実等が必要です。
- 関係団体の協力を得ながら、こども園・保育所等で食育の取り組みを行っています。また、きみの推奨品を学校給食に取り入れる地産地消の取り組みも実施しており、今後も継続が必要です。

#### 特定健康診査受診率の推移



#### 国保加入者1人あたり医療費の推移



- 在宅医療推進のため、地域医療の確保とニーズの多様化への対応が課題となっています。
- 高齢化を反映して、国民健康保険加入者1人あたりの給付費が、県内で最も高くなっており、医療環境は県内においても手厚い状況にある反面、負担が大きくなっています。
- 地元で小児科・産科を要望する声があります。

#### 政策の方針

保健指導、各種健診・検診の体制強化を進め、各年代に応じた保健事業を充実させ、生活習慣病の予防や介護予防の充実を図ります。地域医療体制の充実に取り組み、緊急時の医療の確保など、多様な医療ニーズへの対応を進めます。

## 施策 23 保健事業の推進

### 基本事業 1 各種健診・検診の受診率の向上

- 健康診査・健康相談・健康教育・保健指導等の保健事業を通じ、乳幼児から高齢者までの健康づくりを支援します。
- 健康診査・各種検診等の事業は、対象者への一層の周知や啓発を進めながら、受診率の向上を図ります。

#### ◆主な事業◆

特定健康診査、歯科健診、がん検診、肝炎ウイルス検診

### 基本事業 2 疾病・感染症の予防

- 予防接種など感染症予防対策を推進するとともに、新しい感染症には情報収集をはじめとした迅速な対応に努めます。

#### ◆主な事業◆

定期予防接種、小児インフルエンザ予防接種費助成、狂犬病予防集合注射

### 基本事業 3 保健施設の有効活用

- 保健・福祉の拠点である総合福祉センターを有効活用し住民の健康維持・増進を図ります。

#### ◆主な事業◆

総合福祉センターのトレーニングルームの活用、総合福祉センターの広報の強化

### 目標指標

#### 特定健康診査受診率

36%

【平成 27 年度】



40%

【平成 33 年度】

### 住民参加に向けて

各種健診・検診・予防接種の受診率の向上は、住民自身の行動が不可欠であることから、住民の主体的な健康増進意識の向上のための働きかけを続けます。

### 関連計画

- ・第三次きみのいきいき行動計画
- ・第二期紀美野町特定健康診査等実施計画
- ・紀美野町まち・ひと・しごと創生総合戦略
- ・第二次健康きみの 2 1

## 施策 24 健康づくり活動の促進

### 基本事業 1 地域健康づくり活動の活性化

- より多くの住民が疾病や介護予防、健康増進等の正しい知識を身につけ、健康づくりへの意識が高まるよう、健康増進に関するイベントや、地域サロン等での健康教室や健康相談、専門家による訪問指導等を実施します。
- 健康的な食生活の確立に向け、関係機関と連携した啓発や食育教室の支援を行います。

#### ◆主な事業◆

健康教室の開催、保健師・栄養士による訪問指導、食育の推進

### 基本事業 2 生活習慣病の予防

- 生活習慣病の予防と早期発見・治療につなげるため、特定健診・がん検診の受診しやすい体制整備を進めます。
- 健診結果を踏まえた保健指導の充実や地域の健康づくり活動の促進・啓発等を進め、食生活の改善や運動習慣の確立等、生活習慣の改善と生活習慣病の予防に向けた働きかけを行い、健康づくりの意識の向上を図ります。

#### ◆主な事業◆

特定健康診査、特定保健指導

### 基本事業 3 こころの健康づくり

- こころの健康に関する相談の増加を踏まえ、啓発や相談の充実を図ります。
- 精神疾患等に関する正しい知識の普及とそれを支える地域づくりを進めます。

#### ◆主な事業◆

睡眠やこころの健康に関する啓発・情報提供、こころの健康相談・健康教育

### 目標指標

健康教育の参加者数

367 人 → 400 人

【平成 27 年度】

【平成 33 年度】

### 住民参加に向けて

関係機関、団体との協働による事業展開を行っていますが、生活習慣病予防については、若い年代への働きかけが課題です。「自らの健康は自らで作って守っていく」という意識を住民ひとり一人が持てるよう働きかけます。

### 関連計画

- ・第三次きみのいきいき行動計画
- ・第二次健康きみの 2 1
- ・紀美野町まち・ひと・しごと創生総合戦略

## 施策 25 地域医療体制の整備

### 基本事業 1 ニーズに対応した医療体制の確保

- 国・県等の地域医療の整備にともない、医師・看護師の人材確保に努めるとともに、計画的に高度医療機器の維持更新を行い、効果的な医療体制を整えます。
- 地域の医療を確保するため、診療所の医師確保を図ります。
- 住民ニーズの高い小児科医・産婦人科医の確保策について検討します。

#### ◆主な事業◆

へき地医療拠点病院の機能整備、診療所機能の充実

### 基本事業 2 救急医療の充実

- 救急、休日、夜間等の医療ニーズに応えられる救急医療体制の充実を図ります。
- 子どもの救急対応に関する情報提供や相談窓口の周知を行います。

#### ◆主な事業◆

休日当番医制の充実、和歌山県救急医療情報センターの周知

### 基本事業 3 国保事業の運営

- 平成 30 年度からの新国保制度の施行において、町が担う事務の効率化・標準化・広域化を推進します。
- 医療費の適正化を図るため、ホームページや広報誌・パンフレット等の活用により啓発に努め、被保険者の適性に応じたきめ細かな保健事業を実施します。
- データヘルス計画に基づいた事業の推進に努め、健診・検診の受診率向上や健康教室の開催、訪問指導等に取り組み、住民の疾病を予防し、医療の適正化につなげます。

#### ◆主な事業◆

新国保制度への移行、医療費適正化に向けた周知・啓発

### 目標指標

住民意識調査で、医療機関の充実に  
「満足」「やや満足」と回答した人の割合

34% → 40%

【平成 28 年度】

【平成 33 年度】

### 住民参加に向けて

救急医療の適切な利用や国民健康保険事業についての住民理解の促進に努め、人口減少が続く中、地域医療体制の維持が可能となるよう取り組みます。

### 関連計画

・紀美野町データヘルス計画

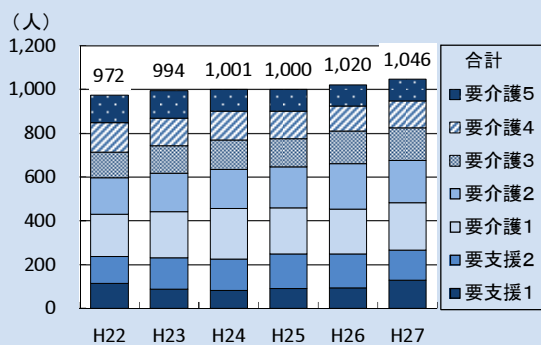
・紀美野町まち・ひと・しごと創生総合戦略

## 分野8 高齢者の福祉と介護の充実を進めます

### 現状と課題

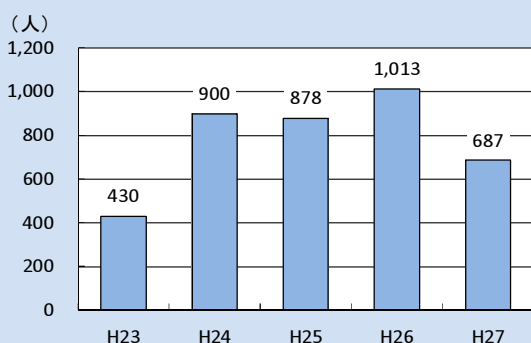
- 高齢化の進展とともに、高齢者の一人暮らし世帯や高齢者夫婦のみの世帯が増加しており、引き続き支援のニーズの増大が予想されます。
- 小規模多機能型居宅介護事業所の開設による介護サービスの確保や、在宅福祉対策の推進、介護予防については一定の基盤整備ができています。施設入所の待機者や、高齢者のニーズに対応した施設整備が課題です。

### 要介護・要支援認定者数の推移



(介護保険事業状況報告)

### 介護予防教室等への延べ参加者数の推移



- 平成 29 年度より始まる新しい介護予防・日常生活支援総合事業に向け、地域の実態把握や関係者との協議を、引き続き進める必要があります。
- 在宅生活を支援する医療と介護の連携や認知症の支援体制の整備が課題です。
- 老人クラブについては会員が減少傾向にあります。より若い世代の高齢者の加入が少ない状況です。

### 政策の方針

地域の実情に応じて、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、医療・介護・介護予防・住まい・生活支援等のサービスを受けながら暮らし続けられる、地域包括ケアシステムの構築に向け取り組みます。高齢者の社会参加を促進し、生きがいのある暮らしを実現できるよう努めます。

## 施策 26 介護保険サービスの充実

### 基本事業 1 在宅介護サービスの充実

○地域の特性や実情に応じた介護・介護予防サービスが利用できるよう、地域包括支援センター及び地域密着型サービス運営協議会によるサービス事業所の指定、指導監督に努め、介護が必要になっても住み慣れた地域で暮らし続けられる環境整備を進めます。

#### ◆主な事業◆

介護認定審査会による要介護認定・基本チェックリストの実施、  
介護予防ケアマネジメント・介護予防支援の実施

### 基本事業 2 高齢者入居施設の整備

○施設入所待機者の増加に対応した施設の整備の一方で、在宅で生活するためのサービスの充実を図ります。  
○多様なニーズに対応できる小規模多機能型居宅介護事業所の開設を中心としたサービス基盤の整備を行います。

#### ◆主な事業◆

小規模多機能型居宅介護施設の整備

### 基本事業 3 生活支援サービスの構築

○平成 29 年度から始まる新しい介護予防・日常生活支援総合事業の導入にともない、地域の実態把握や協議体の設置、ヘルパーに代わる生活支援サポーターの養成等を進めます。  
○地域の実情に応じた生活支援サービスについて検討し、地域団体等と連携した実施を図ります。

#### ◆主な事業◆

介護予防・日常生活支援総合事業の開始

### 目標指標

地域密着型サービス事業所の数

4 か所

【平成 28 年度】



5 か所

【平成 33 年度】

### 住民参加に向けて

新しい介護予防・日常生活支援総合事業の開始に向け、地域住民と連携した介護予防・生活支援サービスの提供や、活動支援の担い手の養成に取り組みます。

### 関連計画

・きみの長寿プラン 2015（第 4 次紀美野町老人福祉計画・介護保険事業計画）

## 施策 27 介護予防と在宅福祉対策の推進

### 基本事業 1 介護予防活動の促進

- 保健事業や健康づくりと連動し、高齢者の介護予防事業を推進します。
- 地域サロン等における介護予防の取り組みや、介護予防の自主グループ活動を支援します。
- 高齢者のための筋力トレーニング教室や、認知症予防教室を実施します。

#### ◆主な事業◆

介護予防教室、認知症予防教室

### 基本事業 2 在宅介護・医療サービスの確保

- 地域包括ケアシステムの構築に向け、在宅介護・医療の連携促進を進めます。
- 専門家や関係事業者と連携して、高齢者とその家族の支援に取り組みます。

#### ◆主な事業◆

在宅医療・介護連携推進事業

### 基本事業 3 高齢者福祉サービスの充実

- 日常生活用具の支給や介護をする家族への支援等、高齢者福祉サービスの充実を図ります。
- 高齢者を介護する家族への負担を軽減し、介護者・被介護者がより良い暮らしができるよう取り組みます。

#### ◆主な事業◆

日常生活用具の支給、住宅改修の支援、緊急通報装置の貸与、家族介護慰労金等の支給

### 目標指標

介護予防教室等への延べ参加者数

687 人 → 1,000 人

【平成 27 年度】

【平成 33 年度】

### 住民参加に向けて

介護予防活動に多くの高齢者の参加が得られるよう取り組みます。自主グループで主体的に活動が継続されるとともに、地域サロンを中心とした住民の交流活動の一環として、介護予防への取り組みが広がるよう支援します。

### 関連計画

- ・きみの長寿プラン 2015（第 4 次紀美野町老人福祉計画・介護保険事業計画）
- ・紀美野町まち・ひと・しごと創生総合戦略



## 施策 28 高齢者福祉体制の整備

### 基本事業 1 介護保険事業の適切な運営

- 被保険者が介護保険制度の仕組みを理解し、制度の円滑な運営ができるように、住民への事業の周知・啓発に努めます。
- 持続可能な介護保険事業の確立に向け、介護予防の推進や適切な介護保険料の設定、制度改正への対応等を進めます。

◆主な事業◆  
パンフレット等による制度の周知・啓発

### 基本事業 2 地域包括支援センター機能の強化

- 住民の総合相談窓口業務及び医療・介護・介護予防・住まい・生活支援サービスが切れ目なく提供されるための調整役として、地域包括支援センターの機能強化と周知を重点的に行います。また、専門的な資格を有する職員の配置による体制の充実を図ります。

◆主な事業◆  
総合相談事業、介護予防事業、権利擁護事業

### 基本事業 3 高齢者ケアネットワークの整備

- 町民全員の尊厳あるまちづくりをめざしたきみのネットワーク委員会を中心に、虐待予防のための施策の検討や住民の共助の啓発に取り組んでいます。

◆主な事業◆  
きみのネットワーク委員会の開催、成年後見制度の利用支援事業

### 目標指標

介護保険第1号被保険者1人あたりの  
年間給付費

377 千円 → 380 千円

【平成 27 年度】

【平成 33 年度】

### 住民参加に向けて

支援が必要な高齢者を見守る地域住民のネットワークの構築に努めます。誰もが住み慣れた地域で尊厳ある生活を維持できるよう、住民の理解と支援の促進に努めます。

### 関連計画

- ・きみの長寿プラン 2015（第4次紀美野町老人福祉計画・介護保険事業計画）
- ・紀美野町まち・ひと・しごと創生総合戦略



## 施策 29 地域交流と社会参加の充実

### 基本事業 1 老人クラブの活性化

○老人クラブの活動の活性化に向け、会員数の維持・拡大、比較的若い高齢者の参加の促進、リーダー層の世代交代等を推進します。

#### ◆主な事業◆

健康・友愛・奉仕活動事業、会員増強促進事業

### 基本事業 2 高齢者支援活動の担い手の育成

○地域サロンリーダー等の地域活動の担い手の育成と支援を行います。  
○介護予防教室や健康づくりなど、地域の自主的な活動が活性化するよう、中心となる担い手の確保に努めます。

#### ◆主な事業◆

地域サロンリーダーの育成

### 目標指標

60歳以上人口に占める老人クラブ会員の割合

35% → 35%

【平成 27 年度】

【平成 33 年度】

### 住民参加に向けて

自立した地域交流や社会参加の活動が展開されるよう、地域における課題の共有と活動の担い手の育成・支援に取り組み、住民の積極的な参加を求めます。

### 関連計画

・きみの長寿プラン 2015（第4次紀美野町老人福祉計画・介護保険事業計画）



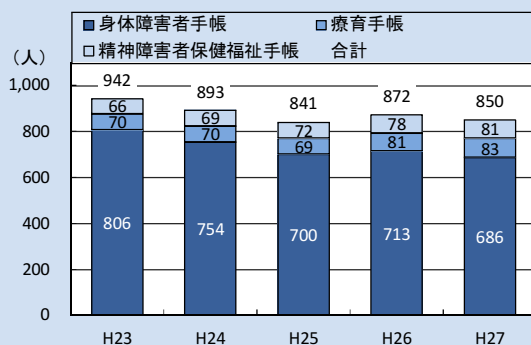
地域サロン（いきいき百歳体操）

## 分野9 障害者の生活支援と社会参加を推進します

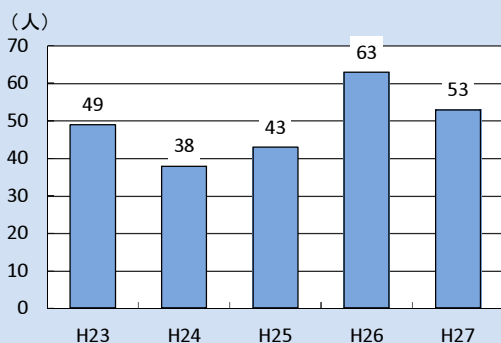
### 現状と課題

- 平成24年の障害者権利条約の批准を契機とする障害者支援に関する国内法の整備・改正により、障害者支援の充実と社会参加の促進にこれまで以上に取り組むことが求められています。
- 障害者総合支援法に基づくサービスの充実が進んでいますが、入所施設やグループホームについては不足した状態が続いています。

障害者手帳所持者数の推移



発達相談者数の推移



- 障害者の法定雇用の達成や、社会生活や就労の場における差別の禁止（合理的配慮の不提供を含む）について、住民・事業者への周知が求められています。
- 障害者の社会参加を阻む社会的障壁の除去に向け、人々の意識等の心理的な側面、建物のバリアフリー化等の物理的な側面、就労・社会参加等の社会的な側面など、多方面での働きかけが課題となっています。

### 政策の方針

障害者の自立と社会参加に向けた支援や福祉サービスを充実させるとともに、生涯を通じた生活の安定をめざします。教育・就労・地域活動等の幅広い分野において、障害者の参画を阻害する社会的障壁の除去に取り組みます。

## 施策 30 早期発見と早期支援の体制整備

### 基本事業 1 保健対策の充実

- 障害の早期発見、早期療育のため、健診の充実とフォロー体制の整備を図ります。
- 障害につながる疾病の予防に努めます。
- 関係機関と連携して、障害の状況に応じた支援がスムーズに受けられる環境を整えます。

#### ◆主な事業◆

乳幼児健診、健康相談、特定健康診査、障害支援区分認定審査会

### 基本事業 2 相談体制の充実

- 発達相談をはじめとする保護者への相談支援を実施し、適切な療育等の支援につなげます。
- 障害福祉サービスの受給や地域における生活を支援する相談の充実を図ります。

#### ◆主な事業◆

発達相談、相談支援事業、障害児療育等支援アドバイザー事業

### 基本事業 3 特別支援教育の充実（再掲）

- 障害のある児童・生徒に対して、関係機関と連携し、一人ひとりに応じた教育が行えるよう、適切な教育的支援を進めます。
- 障害の有無にかかわらずともに学ぶ教育環境づくり（インクルーシブ教育システムの構築）に向け、支援体制の強化に努めます。

#### ◆主な事業◆

特別支援員の配置

### 目標指標

発達相談者数

53人 → 50人

【平成 27 年度】

【平成 33 年度】

### 住民参加に向けて

障害の有無にかかわらずともに生きる地域社会の構築に向け、障害のある人が参加・行動しやすい環境づくりと教育・啓発を推進します。

### 関連計画

・第 2 次紀美野町障害者基本計画

・第 4 期紀美野町障害福祉計画

## 施策 31 障害福祉サービスの拡充

### 基本事業 1 障害福祉サービスの充実

○地域の関係機関やサービス事業所と連携し、障害者が安心して地域で生活することができるよう、医療・福祉サービスなどを充実させるとともに、利用に必要な支援を行う体制の強化を図ります。

#### ◆主な事業◆

障害福祉サービス基盤の充実、相談支援事業の充実、重度心身障害者（児）医療費助成

### 基本事業 2 グループホーム等の整備

○親亡き後を見据えた生活の場の確保に向け、グループホーム等の整備を推進します。  
○地域における生活基盤の確立に向け、住民・事業者の理解促進を図ります。

#### ◆主な事業◆

事業者と連携したグループホーム、入所施設の確保

### 基本事業 3 支援ネットワークの充実

○障害者の地域生活を見守り支援する関係機関、事業者、地域団体、当事者団体等によるネットワークの構築と課題解決のための協議の場の確保に努めます。

#### ◆主な事業◆

自立支援協議会の開催

### 目標指標

グループホーム利用者数

9人 → 14人

【平成 27 年度】

【平成 33 年度】

### 住民参加に向けて

障害者の地域生活の支援に、関係機関、事業者、地域団体、当事者団体等の幅広い参加を得られるよう努めます。

### 関連計画

・ 第 2 次紀美野町障害者基本計画

・ 第 4 期紀美野町障害福祉計画

## 施策 32 社会参加の促進

### 基本事業 1 就労の場の確保

- 公共職業安定所を中心に、障害者就業・生活支援センター、特別支援学校、社会福祉施設、就労支援事業所とのネットワークづくりによる、さらなる雇用の場の拡大に努めます。
- 公共機関における法定雇用の達成や優先調達の推進による就労の場の確保に取り組みます。

#### ◆主な事業◆

就労支援事業所の充実、授産施設からの優先調達の仕組みづくり

### 基本事業 2 障害者差別の禁止

- 平成 28 年度より施行された障害者差別解消法の規定を踏まえ、差別的取り扱いの禁止や合理的配慮の提供について、住民・事業者によく周知します。

#### ◆主な事業◆

差別的取り扱いや合理的配慮の具体例に関する情報提供

### 基本事業 3 社会的障壁の除去と合理的配慮の提供

- 公共施設のバリアフリー化や、障害者の社会参加に関する意識の向上に努めます。
- 公共機関における窓口業務や各種手続き等において、合理的配慮の提供義務が履行されるよう、職員の研修や対応指針の作成に努めます。

#### ◆主な事業◆

公共施設のバリアフリー化の推進、職員研修の充実

### 目標指標

就労支援事業利用者数

40人 → 45人

【平成 27 年度】

【平成 33 年度】

### 住民参加に向けて

障害者の社会参加について住民・事業者等の意識の向上を図るとともに、支援施策への障害当事者の意見の反映に努めます。

### 関連計画

・第 2 次紀美野町障害者基本計画

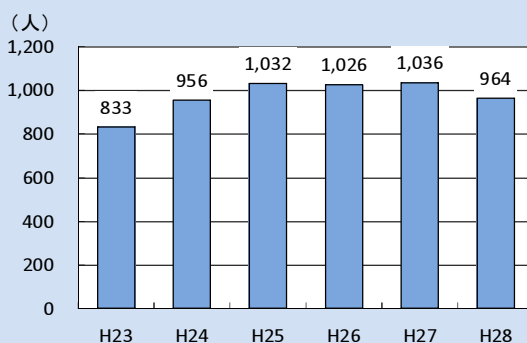
・第 4 期紀美野町障害福祉計画

## 分野 10 助け合い、支え合う地域福祉を推進します

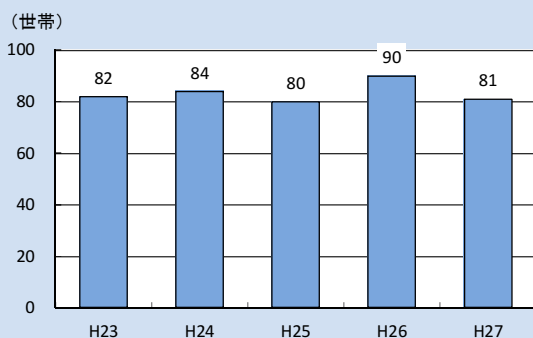
### 現状と課題

- 地域サロン登録者数が 1,000 人を超えて推移しており、地域の交流と支え合いの拠点として定着しつつあります。
- 地域に根ざした活動のさらなる推進に向け、社会福祉協議会活動の活性化に取り組むことが求められています。
- 行政主導の活動から地域住民主導の活動への転換が課題です。

地域サロン登録者数の推移



児童扶養手当受給世帯数の推移



- 地域サロン等への参加にあたり、交通弱者の送迎問題が課題となっています。
- 子育て世帯におけるひとり親世帯の割合が増加しています。
- 近年注目が集まっている子どもの貧困への対策として、調査の実施や支援体制の整備が求められています。

### 政策の方針

住民相互で支え合う意識の高揚や福祉ボランティアの確保・育成などにより、地域福祉の推進体制の充実を図ります。また、生活困窮世帯やひとり親世帯等への援助と自立支援を行います。

## 施策 33 地域福祉推進体制の強化

### 基本事業 1 社会福祉協議会の活性化

- 誰もが住み慣れた地域で安心して生活ができるように、行政、社会福祉協議会、民生委員・児童委員、町内会、ボランティア、その他活動団体などとの協働による地域福祉活動の一体的な推進を図ります。
- 地域福祉活動の活性化に向け、社会福祉協議会の体制強化を図ります。

#### ◆主な事業◆

社会福祉協議会の運営への指導・助言、地域福祉活動計画作成への参画

### 基本事業 2 指導者・ボランティアの養成

- 地域サロンリーダーや認知症サポーター、傾聴ボランティア等の養成を進め、助け合い・支え合う地域環境づくりを推進します。
- 住民のボランティア意識を高めることで地域の支え合いの強化をめざし、誰もが安心して暮らせるまちづくりに努めます。

#### ◆主な事業◆

地域サロンリーダーの育成、認知症サポーター養成講座の開催、傾聴ボランティアの養成

### 基本事業 3 生活支援活動の担い手の養成

- 新しい介護予防・日常生活支援総合事業における生活支援サービスの担い手として、生活支援サポーターの養成に取り組みます。

#### ◆主な事業◆

生活支援サポーターの養成

### 目標指標

社会福祉協議会会員数

169 人 → 200 人

【平成 28 年度】

【平成 33 年度】

### 住民参加に向けて

地域社会福祉活動に多くの住民の参加が得られるよう働きかけ、参加を求めます。地域サロンリーダーやボランティア、生活支援サービスの担い手等の確保に努め、地域住民主体の活動の活性化を図ります。

### 関連計画

・第3次きみのいきいき行動計画



## 施策 34 地域交流活動の充実

### 基本事業 1 地域サロンの充実

- 地域サロン活動の維持・充実に向け、地域サロンリーダーへの支援や未設置地域への働きかけを進めます。
- 地域サロンへの参加者の維持・拡大に向け、高齢者のみならず、若い世代への働きかけを行います。

◆主な事業◆  
地域における「集まれる場」の提供

### 基本事業 2 各種ボランティア活動の充実

- 地域サロンリーダー・認知症サポーター・傾聴ボランティア等のボランティア活動の担い手の確保に努めます。

◆主な事業◆  
認知症サポーター養成講座、地域サロンリーダーの育成

### 基本事業 3 多世代交流の促進

- 地域で支え合う福祉の基盤として、世代の異なる地域住民の交流を促進し、つながりの強化を図ります。
- 子育ての支援や高齢者・障害者の支援等、地域で支え合える環境の醸成に努めます。
- 高齢者の子育て支援活動や学習支援活動への参加、子どもと高齢者の交流など、多様な多世代交流の取り組みを促進します。

◆主な事業◆  
コミュニティカフェ（住民の出会いと交流の場）、ふれあいルーム

### 目標指標

地域サロン登録者数

964 人 → 1,000 人

【平成 28 年度】

【平成 33 年度】

### 住民参加に向けて

地域交流の活性化により、誰もが近隣住民との顔の見える関係を構築し、ともに支え合い、助け合える関係づくりを推進します。

### 関連計画

・第3次きみのいきいき行動計画

・紀美野町まち・ひと・しごと創生総合戦略

## 施策 35 特に支援を必要とする世帯の支援

### 基本事業 1 子どもの貧困対策

○増加するひとり親世帯等の経済的負担の軽減を図るため、対象者の生活・所得の状況を踏まえた支援を行います。

○子どもの貧困問題について、実態の把握や支援体制の検討を進めます。

#### ◆主な事業◆

児童扶養手当・ひとり親家庭医療費助成制度の周知

### 基本事業 2 生活困窮者の支援

○県、社会福祉協議会、民生委員・児童委員等の密接な連携により、住民の生活や悩みごとの相談業務の充実を図り、就労に対する支援等により自立を促進します。

#### ◆主な事業◆

生活保護の相談、生活困窮者自立支援事業

### 基本事業 3 無年金者の解消

○国民年金制度の正確な情報提供の周知を図り、年金受給権の確保のため、納付意識の啓発及び正しい年金制度への理解と関心を高めることをめざします。

### 目標指標

#### 生活保護保護率

6.5%

【平成 28 年度】



6.0%

【平成 33 年度】

### 住民参加に向けて

年金制度への理解と加入の促進を図ります。生活が困難な世帯への経済的な支援や就労支援等に取り組み、自立を促進します。



多世代交流